



の が き
**野垣あきこと
まちづくりカフェ**

ブレずに平和。
まっすぐ、くらし。

HP はコチラ



2026年5月20日 No.250

連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ！

第2回定例会に向けて

岸本区長が記者会見 補正予算、区民のくらし守る取組も



▲会見の動画がご覧になれます。

5月14日、岸本聡子区長は、杉並区議会第2回定例会に先立ち、記者会見を行い、補正予算(第2号)を発表しました。

区立施設の配置、保育、生活保護行政が前進します

岸本区長は記者会見で、一般会計補正予算(第2号)の概要を説明しました。補正予算は、22日から始まる第2回杉並区議会定例会で提案され審議されます。

子どもたちの安全を守る

保育園、子供園、発達センター、私立保育施設等で、園児の園外への抜け出しを防止する目的で、扉への電気錠を設置のための予算を計上します。

保育施設は女性職員が多いため、不審者の侵入など防犯にも効果があり、外部の専門家による現地確認・調査・助言も行います。

区民の暮らしを守る

2013年の生活保護の引き下げを違法とした最高裁判決を受け、国からの追加給付が行われます。また、ポスターなどで「生活保護の申請は国民の権利です」と周知し、福祉事務所への相談を促す区の取組を紹介しました。

補正予算には、インフレスライド(急激な物価高騰)による区立施設や学校整備のための追加の工事経費なども計上されます。

中東情勢の緊迫化で

イラン攻撃など、中東情勢の緊

補正予算(第2号)の概要

- ◆西荻区民事務所の移転整備 3,201 万円
 - ◆保育施設の電子錠の整備等 1億 2,092 万円
 - ◆こども発達センターの電気錠の整備 50万円
 - ◆公衆浴場の改修費用の補助 3,750 万円
 - ◆生活保護費の追加給付 7億 4,134 万円
(国 3/4、区 1/4)
- 総額10億 5,431 万円(うち区 1 億 9,062 万円)**

迫化等に対する経済対策として、事業者や区民生活を支援する制度も改めて紹介しています。

介護職員・介護支援専門員(ケアマネジャー)の居住支援手当事業補助金、キャッシュレスポイント還元キャンペーン、高齢者等向けプレミアム付商品券、低所得世帯等向けエアコン購入費等助成など、該当する方はぜひ活用してください。

党区議団の一般質問の予定は追ってお知らせしますので、ぜひ傍聴をお願いします。

低所得世帯に向けエアコン購入費助成制度がスタート！

杉並区は、6月から低所得世帯等に対して、エアコン購入費の助成制度をスタートします。公表されている情報をお知らせします。

党区議団に寄せられた区民の要望が実現します！

経済的な理由から、自宅用のエアコンの購入が困難な世帯を対象に、夏季の熱中症による健康被害を予防することを目的に、エアコンの購入及び設置に要する費用の一部を助成する制度です。

申請期間は6月1日から9月30日まで。予算に達し次第、受付を終了します。

対象となるのは、令和7年度もしくは令和8年度の住民税非課税世帯・均等割のみ課税の世帯、令和7年度児童扶養手当受給世帯のいずれかに該当し、申請時において杉並区に住民登録がある世帯。また、居住す

る住宅において次のいずれかの条件に該当する世帯（生活保護受給世帯を除く）です。

◆エアコンが1台もない世帯

◆エアコンの全てが、故障等により冷房機能の使える状態にならないもの、もしくは製造から15年以上経過しているもの（冷房機能の使用可否は問いません）

賃貸住宅の場合は、家主の許可が必要になります。

区内の販売店で買おう！

助成額は、区内販売店の場合上限10万円、区外販売店及びインターネット販売事業者の場合は上限8万円です。1世帯（住居）につき1台までを助成対象とします。（1回限り）

東京都のゼロエミポイント事業との併用も可能です。なお、家電量販店で付与されるポイントで購入した場合の費用助成はできません。

毎年度要望してきた党区議団

党区議団は、エアコン購入費の助成制度の創設を求める申し



▲制度の詳細
(区HPより)

原田あきら都議事務所

弁護士による法律相談

毎週 水曜・金曜
14時～16時

会場 日本共産党杉並地区委員会
高円寺南3-30-12
電話 03-3314-5551
(予約不要、先着順に受付)



入れや議会質疑を毎年行ってきました。昨年の申し入れ▼

今年も深刻な気温上昇が見込まれる中、エアコンを適切に使用することが熱中症対策には欠かせませんが、物価高騰による電気代の負担増により、エアコンの使用を控えざるを得ない低所得者世帯や、そもそもエアコンを設置できない世帯も少なくありません。

杉並区は令和6年にもエアコンの買い替え助成を実施しましたが、今回、購入費の助成を実施することは重要です。



5月15日の夜、阿佐ヶ谷駅でペンライト大集会が行われ、1500人が集まりました。私もペンライトを持って「戦争反対！」「憲法守ろう！」「とコール。子ども連れや若い方も多く、SNSを見ると、初めてデモに参加した方や遠くから駆け付けたという方もいました。高市政権の進める戦争する国づくりに対し、国民の危機感が強まっていることを実感しました。

スピーチも、学生や在日イラ

あきりの部屋

ン人の方など多彩に、本格的な音響設備で盛り上がりました。

国民の要求は憲法改悪ではなく、消費税減税や石油製品の不

足解消です。引き続き、日本全国でこの声をあげ続けましょう！



家登みろくさんと